

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施設名：大濠公園
- 2 指定管理者名：にしてつグループ公園管理団体（代表団体 株式会社西鉄グリーン土木）
- 3 指定期間：平成24年4月1日～平成29年3月31日
- 4 施設設置目的：都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。
- 5 管理運営についての点検結果（平成28年4月1日～平成29年3月31日）
 - (1)点検方法：事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。
 - (2)点検結果：別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携して公園管理に取り組む。 ・高齢者や障がいのある人が公園を利用しやすいよう、園路の段差解消を進める。 ・公園利用上の諸問題については、利用者の意見を聞きながら対策を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園利用者の増加に対応するため、利用団体と連携してマナーアップ向上を図るなど適切に維持管理をおこなった。 ・園内169か所の段差解消を引き続き行い、安全な環境の整備に努めたほか、視覚障がいのある人が園内でジョギングを行う間の盲導犬の一時預かりを引き続き行った。 ・マラソン大会の主催者と十分協議し、主催者から参加者に注意事項の指導が行われたため、一般利用者への安全性配慮に一定の改善が図られた。
②施設利用及びサービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実やマスコミへの情報発信等に努める。 ・ひまわりプロジェクトやどんたくの際の花自動車展示、ウクレレレッスン、花火大会の際の日本庭園の観覧席設置、ランニング教室、夏休み将棋教室、ウインターイルミネーション等の自主事業を継続する。また、新たに公園写真の募集や釣り大会、ランナーズタイムトライアル、カヤック教室、日本庭園における抹茶サービスを実施する。 ・茶会館無料開放日（第3火曜日）、市内周遊観光バス利用者の日本庭園入園料割引を行う。 ・公園の施設内設備の更新及び改善の取組を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイスブックやツイッターの更新頻度を上げることで、情報発信を充実させた。また、マスコミに開花情報を提供したほか、日本庭園の利用促進のためパンフレットを系列会社のホテルや福岡市情報プラザ等に引き続き配付した。（42か所890部）。 ・ひまわりプロジェクト（5月～8月）や花自動車展示（5/2～4）、花火大会の際の日本庭園の観覧席設置（8/1）、夏休み将棋教室（8/3～5）、ランニング教室（9/23、3/25）、来園者向けAED講習（9/27、2/28）、カヌー教室（11/13）、日本庭園での茶会（5/19、11/17）、茶会館無料開放日の抹茶サービスを引き続き行った。また、23年度から実施しているウインターイルミネーションは、LED電球を48千球に拡大し、雑誌等で紹介され期間中（12/1～1/31）、夜間の来園者が増えた。 ・茶会館の無料開放と市内周遊観光バス（オープントップバス）利用者の日本庭園入園料割引を行った。 ・トイレの一部洋式化の改修工事を行った。 ・日本庭園利用者数：49,133人（対前年度比111.5%）

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	<ul style="list-style-type: none"> ・日本庭園茶会館の毎月第3火曜日の無料開放やイベント開催により、日本庭園の利用促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本庭園茶会館の定期的な無料開放を引き続き行った。 ・駐車場、日本庭園利用料金収入実績：66,526千円（対前年度比109.2%、対17年度比203.4%） ※舞鶴公園でのイベント増による駐車場利用者増、外国人ツアー客による日本庭園の入園者増による利用料金収入増。 ・委託料実績額：119,109千円（対17年度比63.8%）
④職員確保方策及び健全な財政基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・責任者は豊富な実務経験と資格を有する者を配置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は、経験者、有資格者を適切に配置し、良好な公園管理を行った。
⑤施設管理上の個別事項	<ul style="list-style-type: none"> ・園内における事故防止のため、自転車マナーに係る公園利用者への呼びかけや指導を行う。 ・犬の散歩についてマナーアップ活動を続け、猫へのエサやりは排除困難なためマナー指導を行う。 ・公園利用者団体等との協働による公園管理を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・24年度から自転車利用者に対して安全運転を呼びかける横断幕及び立て看板を設置し、取組みを強化した結果、園内における自転車マナーが向上した。 ・児童遊園の砂場での犬猫の糞対策として、砂場の周りにフェンスを設置するとともに、砂場の衛生管理のため抗菌砂を投入した。また、福岡市や自治会、ボランティア団体と協力して地域猫活動（地域における野良猫対策）を推進した。 ・公園利用者団体との協働による園内パトロール、定期清掃、自転車マナー啓発、近隣の専門学校やガーデニングクラブとの協働による花壇管理を実施した。

②点検結果

<input type="checkbox"/> A+（提案内容を上回った） <input checked="" type="checkbox"/> A（提案内容をやや上回った） <input type="checkbox"/> B（概ね提案内容どおり） <input type="checkbox"/> C（提案内容をやや下回った） <input type="checkbox"/> D（提案内容を下回った）	<p>【総合コメント】</p> <p>本県を代表する水景公園であり、大濠池や日本庭園を有し多くの県民に利用される公園として、施設の維持管理や園内の安全対策を適切に行った。</p> <p>住民参加によるひまわりプロジェクトやウィンターイルミネーションのほか、公園利用者団体との協働による園内パトロール、自転車の安全運転の呼びかけ及び園内清掃を引き続き行った。</p> <p>特に、砂場の衛生管理のため抗菌砂の投入、NPO等と協力した地域猫活動、視覚障がいのある人のジョギング中の盲導犬の一時預かりなど当初提案以上の管理運営を行った。また、トイレの一部洋式化の改修工事を行った。</p> <p>以上のように、提案内容をやや上回る管理運営が行われた。</p>
---	--